

第 1 7 回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 平成 1 1 年 4 月 2 8 日（水）
 1 3 : 0 0 ~
2. 場 所 科学技術庁 委員会会議室
3. 議 題 (1) 計画調整部会構成員について
 (2) 平成 1 1 年度以降の宇宙開発計画に関する調査審議について
 (3) 再使用ロケット実験機 離着陸実験について
 (4) その他
4. 資 料 委 17- 1 計画調整部会 部会構成員について（案）
 委 17- 2 平成 1 1 年度以降の宇宙開発計画に関する調査審議について（案）
 委 17- 3 再使用ロケット実験機 離着陸実験について
 委 17- 4 第 16 回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）

委 1 7 - 1

計画調整部会 部会構成員について（案）

平成 1 1 年 4 月 2 8 日

宇宙開発委員会決定

宇宙開発委員会計画調整部会構成員について、別紙のとおりとする。

計画調整部会構成員（案）

部会長 長柄喜一郎 宇宙開発委員会委員

部会長代理 秋葉鏢二郎 宇宙開発委員会委員

末松 安晴 宇宙開発委員会委員

澤田 茂生 宇宙開発委員会委員

飯田 尚志 郵政省通信総合研究所次長

井口 雅一 （財）日本自動車研究所所長

大林 成行 東京理科大学理工学部教授

黒川 清 東海大学医学部長

五代 富文 宇宙開発事業団副理事長

惟村 和宣 運輸省電子航法研究所衛星航法部長

鮫島 秀一 N T T サテライトコミュニケーションズ（株）
代表取締役社長

鈴木 敏夫 経団連宇宙開発利用推進会議企画部会長
（三菱電機（株） 代表取締役副社長）

津 宏治 工業技術院四国工業技術研究所所長

中野不二男 ノンフィクション作家

中村 季恵 （株）NHKエンタープライズ21 取締役

新岡 嵩 東北大学流体科学研究所教授

松尾 弘毅 文部省宇宙科学研究所企画調整主幹

松野 太郎 地球フロンティア研究システム システム長

松本 紘 京都大学超高層電波研究センター教授

宮崎久美子 東京工業大学工学部経営システム工学科助教授

観山 正見 国立天文台企画調整主幹

八坂 哲雄 九州大学工学部教授

山中 龍夫 元横浜国立大学工学部教授

（下線部は、変更部分）

委 1 7 - 2

平成 1 1 年度以降の宇宙開発に関する調査審議について（案）

平成 1 1 年 4 月 2 8 日

宇宙開発委員会決定

宇宙開発政策大綱に基づき、また、宇宙開発を巡る内外の情勢の変化、宇宙利用に関する長期的見通し等を踏まえ、平成 1 1 年度以降において実施する必要がある研究及び開発等の計画的推進を図るため、次により調査審議を行う。

1. 調査審議事項

国内の関係各機関における開発等の進捗状況並びに関係各機関における新規施策の実施及び「宇宙開発計画」（平成 1 1 年 3 月 1 0 日決定）の見直しに関する要望事項を調査し、それらを踏まえて、平成 1 2 年度における宇宙開発関係経費の見積り方針及び宇宙開発計画について必要な調査審議を行う。

また、年度途中に課題・配分額等を決定する制度により、1 1 年度中に採択される可能性のある新規課題等についても、調査審議を行う。

なお、上記の調査審議に当たっては、近年の一連の事故・不具合の発生状況、厳しい財政事情等を踏まえ、技術的基盤、資金的基盤についても引き続き慎重に調査審議を行う。

2. 調査審議の場及び日程

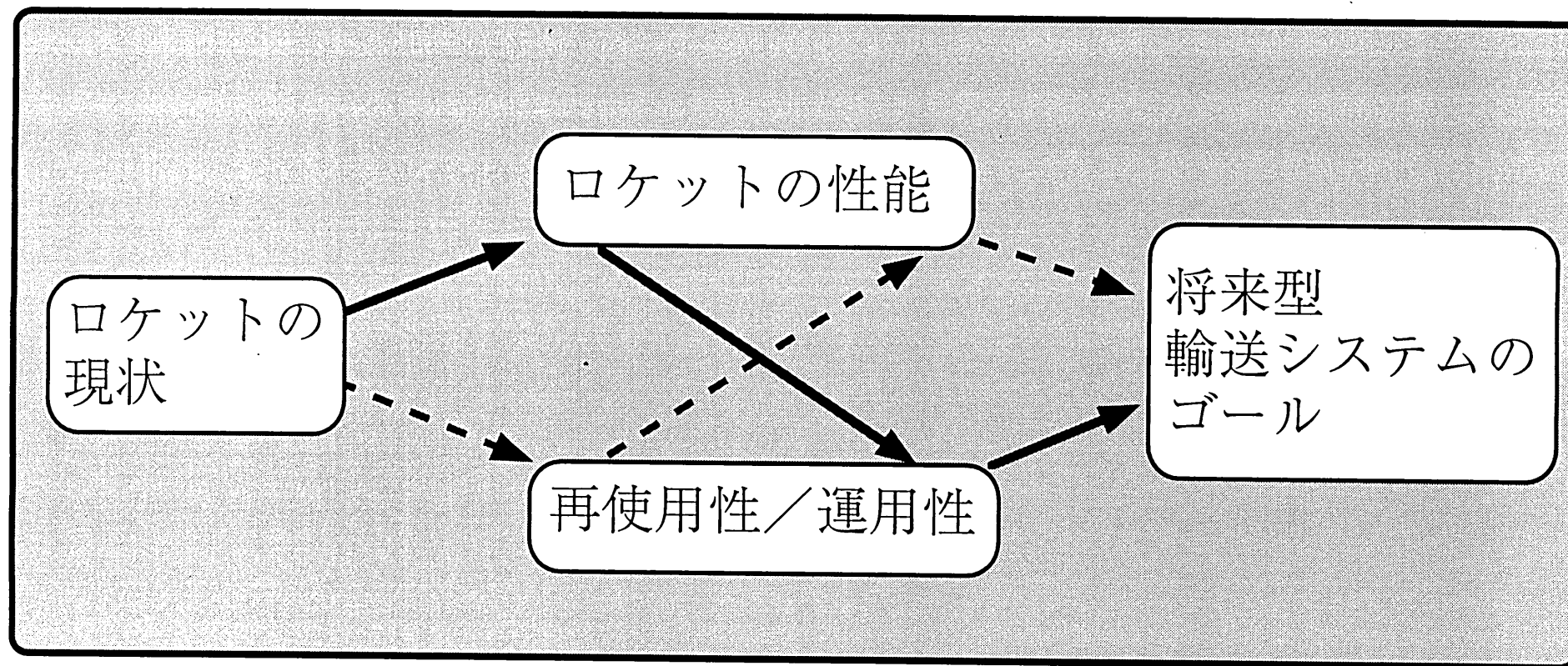
上記事項の調査審議は、計画調整部会において行うものとする。

また、国内の関係各機関における開発等の進捗状況並びに関係各機関における新規施策の実施及び「宇宙開発計画」（平成 1 1 年 3 月 1 0 日決定）の見直しに関する要望事項の調査については平成 1 1 年 7 月中旬に、平成 1 2 年度における宇宙開発関係経費の見積り方針に反映させるべき事項の調査審議については 8 月上旬に、それぞれ終えることを目途とする。

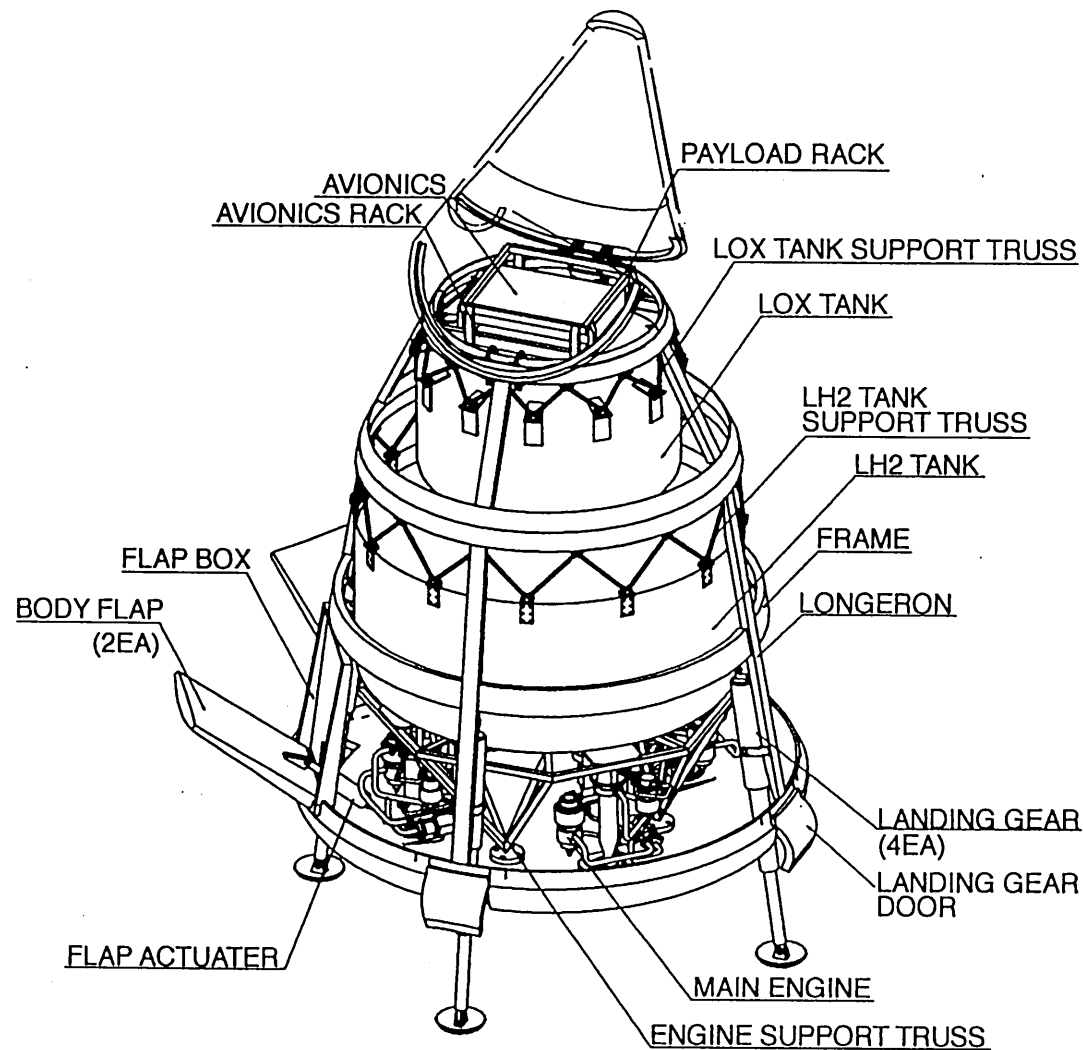
再使用ロケット実験機・離着陸実験

宇宙科学研究所

宇宙開発委員会
平成 11 年 4 月 28 日



完全再使用型宇宙輸送システムへのアプローチ



VEHICLE	
LENGTH(m)	4.4
BODY DIA.(m)	2.2
LIFT-OFF WT. (kg)	3800
LANDING WT.(kg)	1460
PROPELLANT WT.(kg)	2400
PAYLOAD WT.(kg)	100
MAX ALT.(km)	300
ENGINE	
PROPELLANT	LOX/LH2
Isp	350 /400
THRUST(ton)	1.7 (S.L.)
DRAY WT. (kg)	70
THROTTLING(%)	100-30

Reusable Sounding Rocket

再使用ロケット実験機・離着陸飛行実験

- ロケットの再使用性と運用性

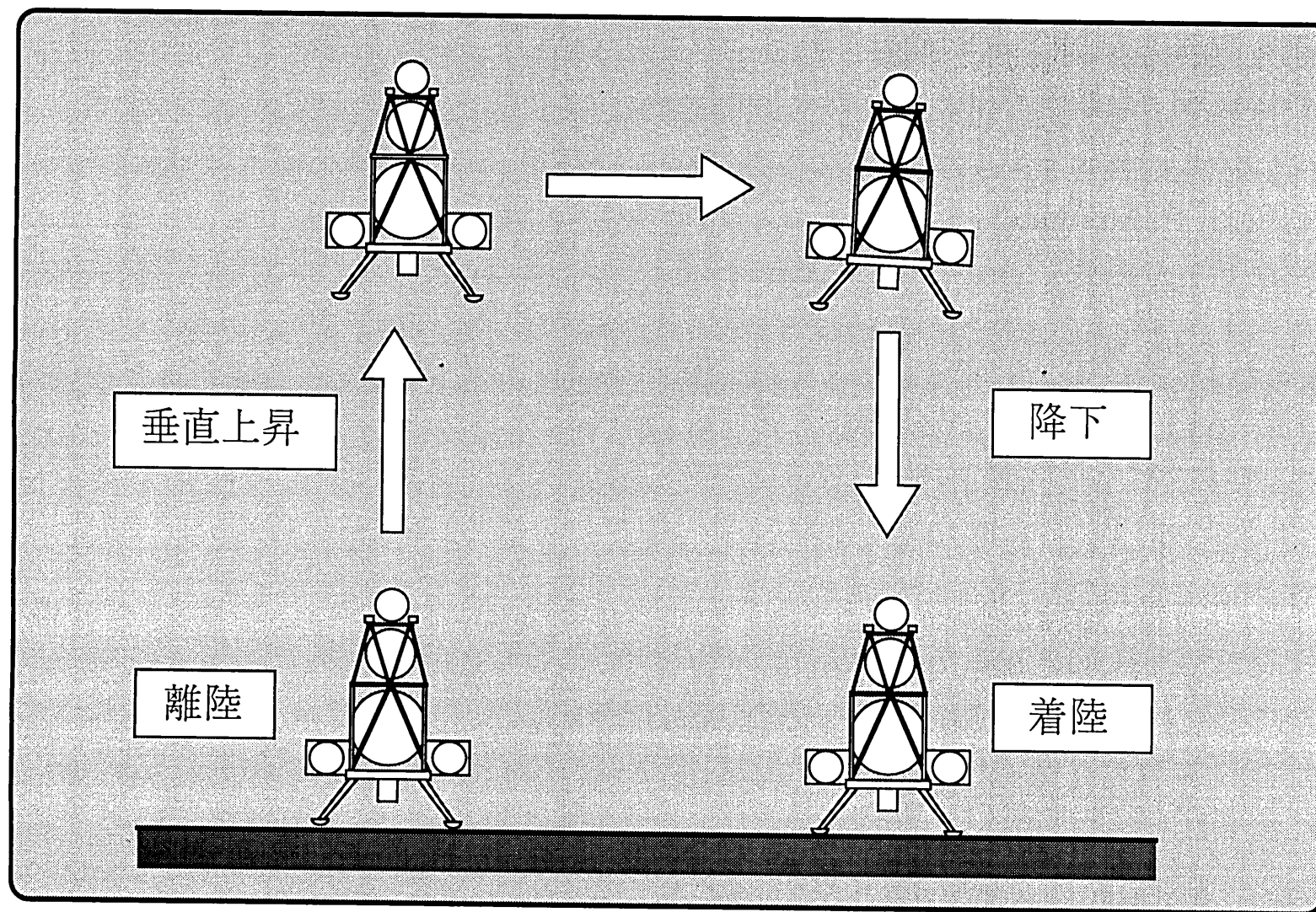
液水エンジンの複数回飛行

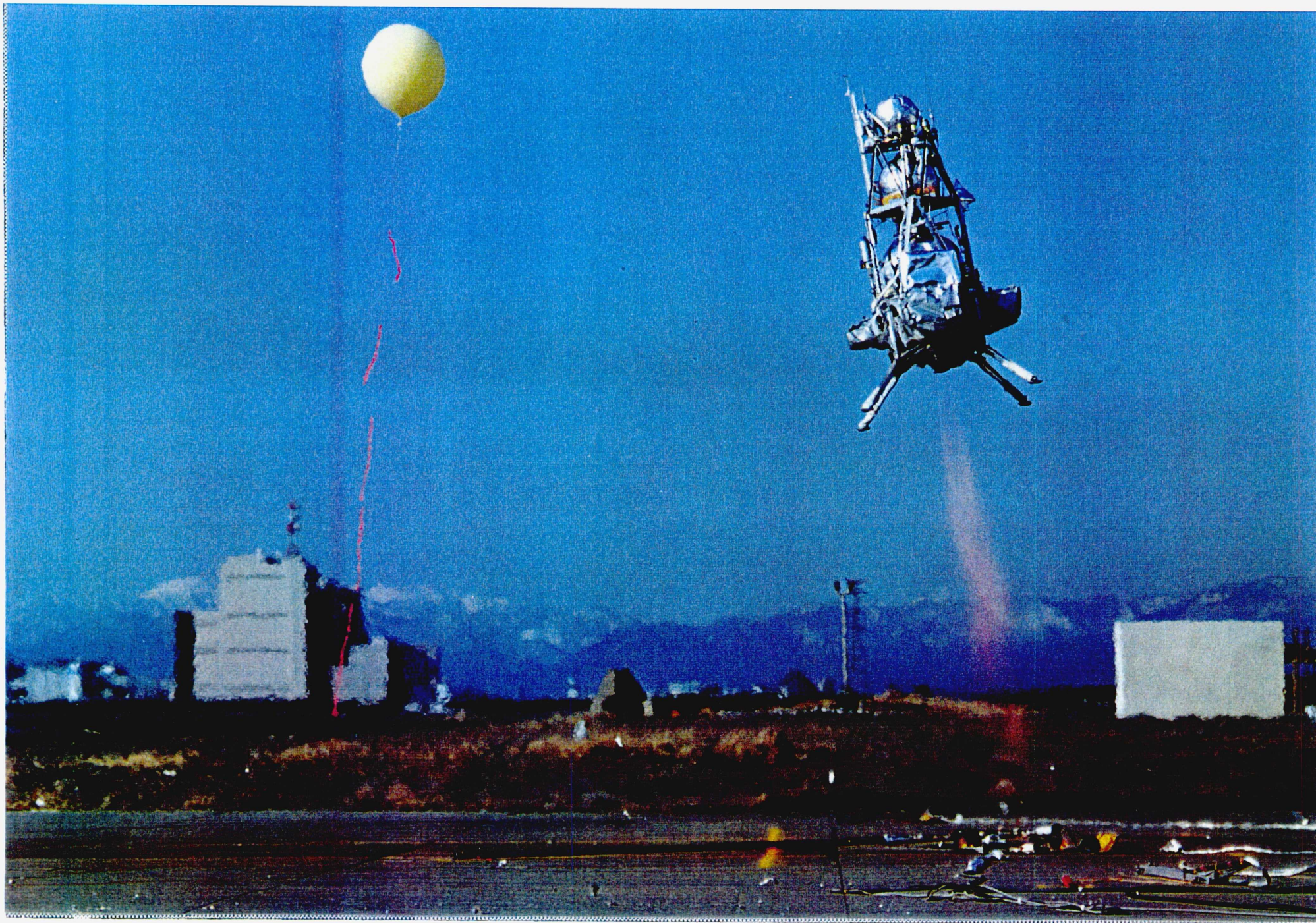
地上設備の最小化／運用経験の蓄積／安全の確保

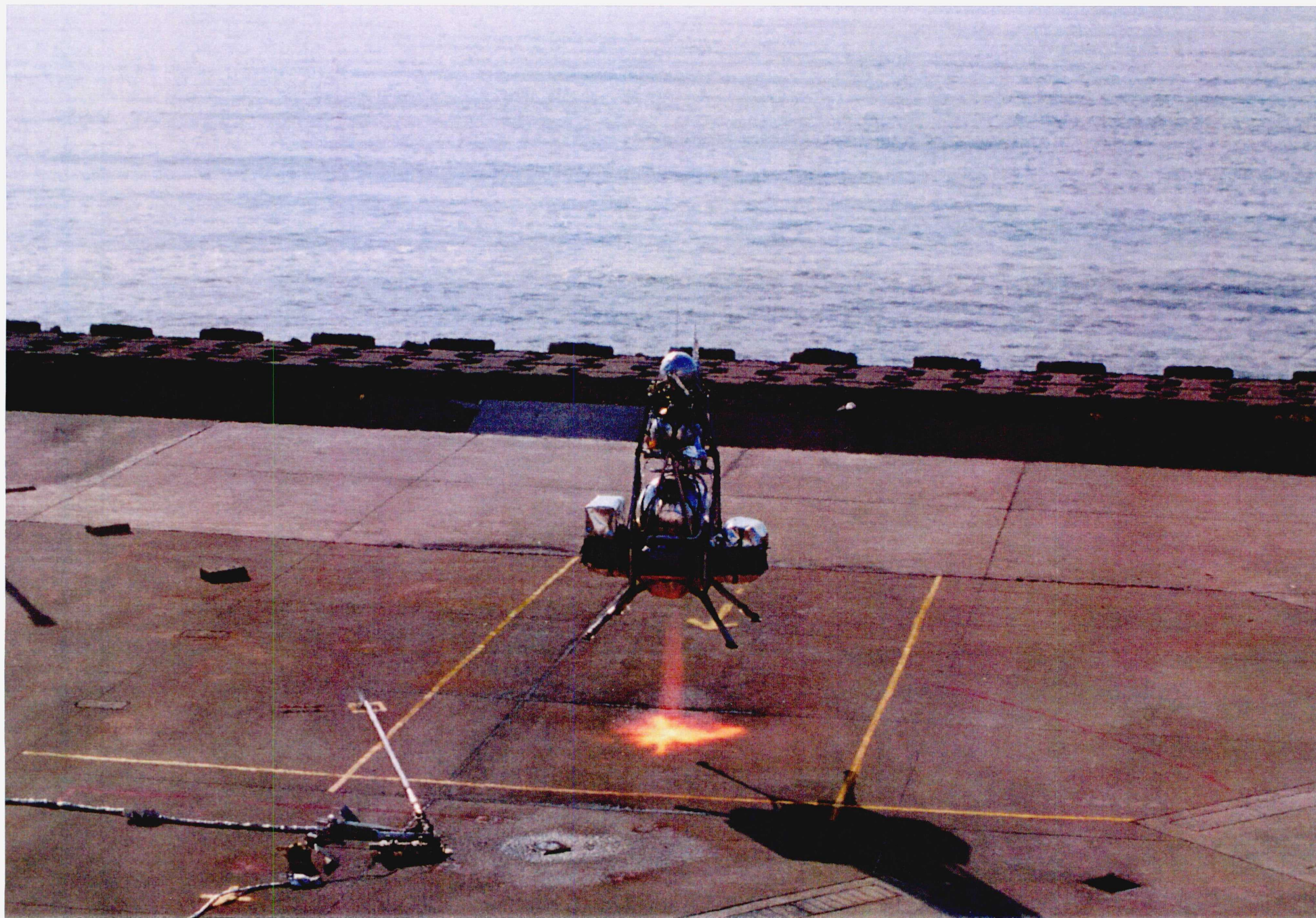
- 垂直離着陸飛行方式の検証

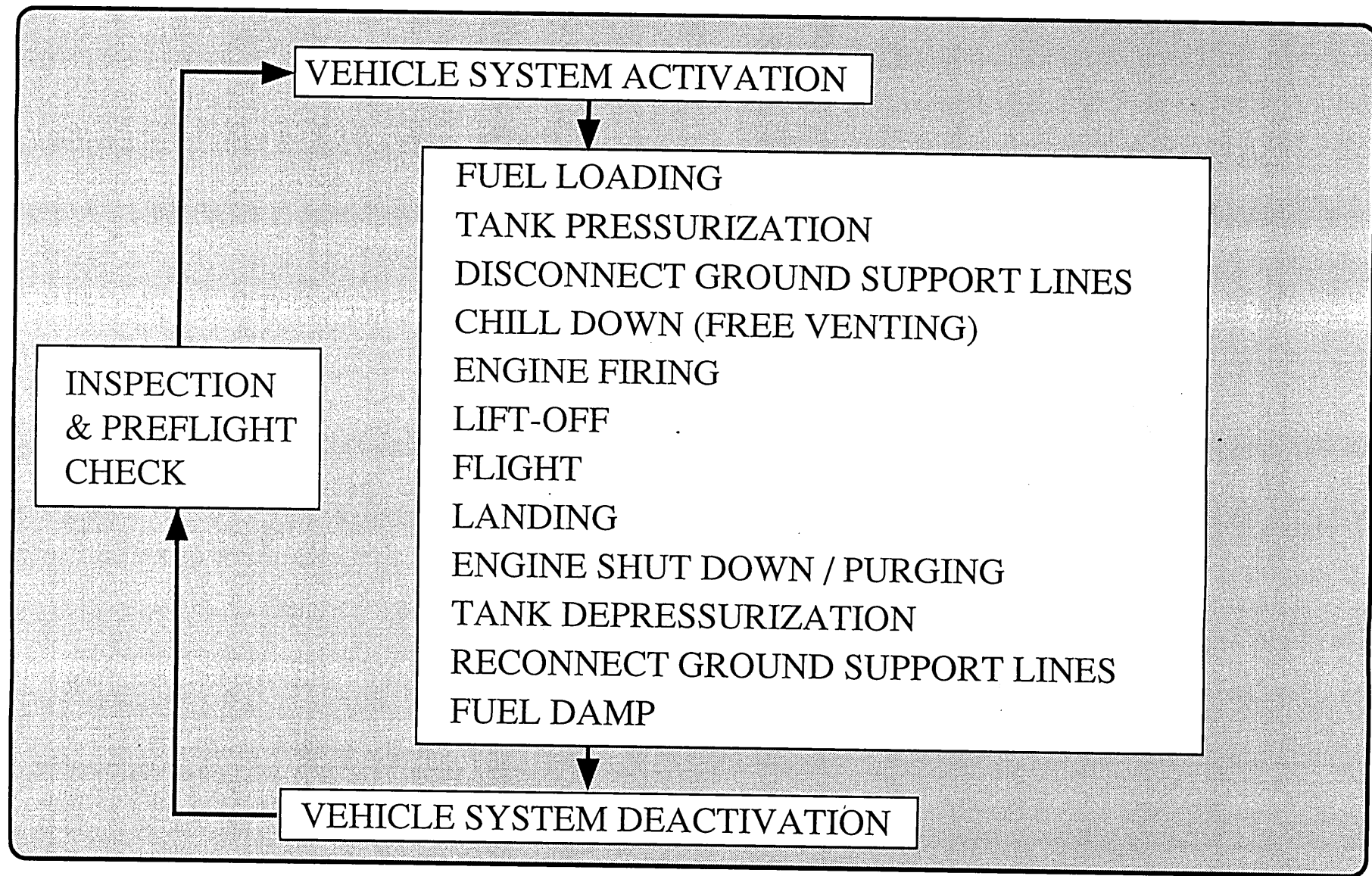
垂直着陸の航法誘導制御

構造設計／環境評価／耐熱等の経験蓄積

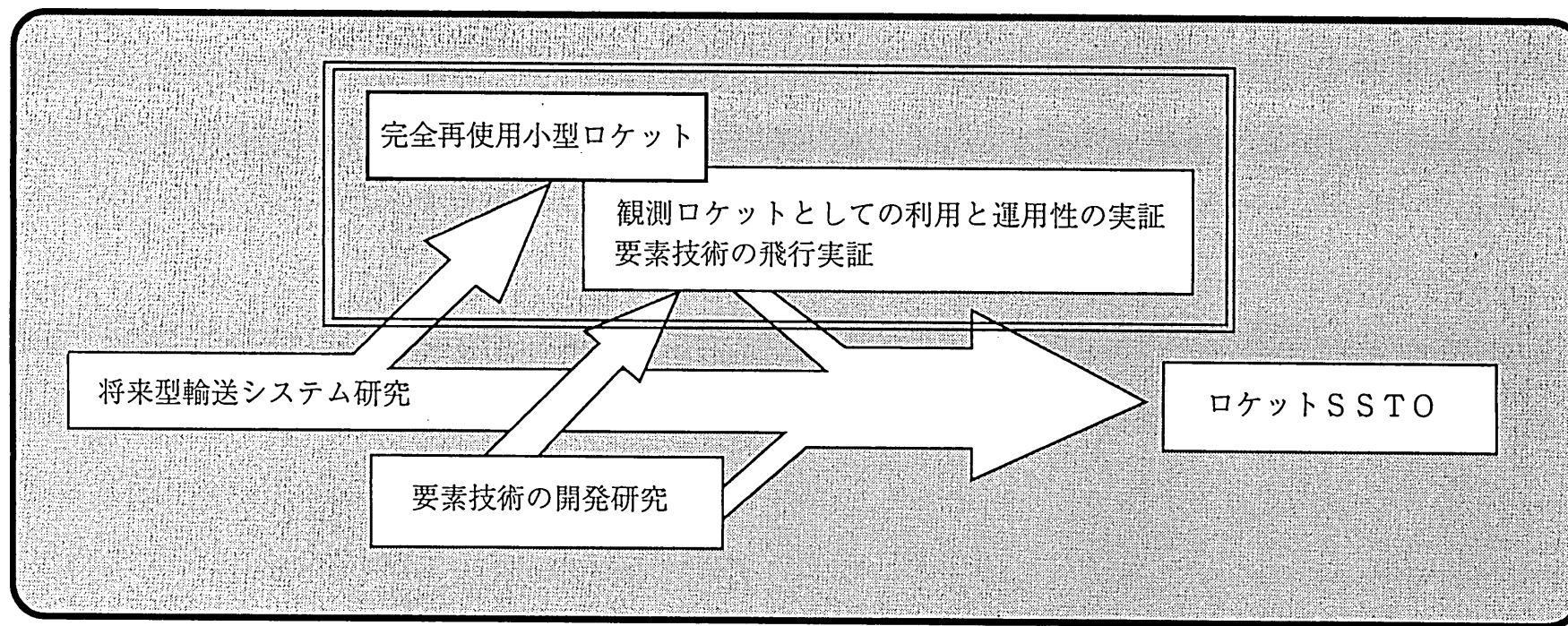








TURNAROUND CONCEPT OF THE REUSABLE VEHICLE



ロケットSSTOに至る開発研究シナリオ

第16回宇宙開発委員会（定例会議）
議事要旨（案）

1. 日 時 平成11年4月21日（水）
 14:00～15:00
2. 場 所 委員会会議室
3. 議 題 (1) ロケットによる人工衛星等の打上げに係る安全評価基準に関する調査審議について
 (2) H-IIロケット8号機による運輸多目的衛星（MTSAT）の打上げに係る安全の確保に関する調査審議について
 (3) STS-107 宇宙実験計画に係るテーマ募集の実施について
 (4) その他
4. 資 料 委16-1 ロケットによる人工衛星等の打上げに係る安全評価基準に関する調査審議について（案）
 委16-2 H-IIロケット8号機による運輸多目的衛星（MTSAT）の打上げに係る安全の確保に関する調査審議について（案）
 委16-3 STS-107 宇宙実験計画に係るテーマ募集の実施について
 委16-4 第15回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理
宇宙開発委員会委員

〃

〃

長 柄 喜一郎
秋 葉 鐔二郎
末 松 安 晴
澤 田 茂 生

関係省庁

通商産業省機械情報産業局次長
郵政大臣官房技術総括審議官

林 良 造（代理）
甕 昭 男（代理）

事務局

科学技術庁研究開発局長
科学技術庁長官官房審議官
科学技術庁研究開発局宇宙政策課長

池 田 要
中 澤 佐 市
船 橋 英 夫 他

6. 議 事

(1) ロケットによる人工衛星等の打上げに係る安全評価基準に関する調査審議について

事務局より、ロケットによる人工衛星等の打上げに係る安全評価基準に関する調査審議について説明があった後、原案通り了承された。(資料委16-1 参照)

(2) H-II ロケット 8 号機による運輸多目的衛星 (MTSAT) の打上げに係る安全の確保に関する調査審議について

事務局より、H-II ロケット 8 号機による運輸多目的衛星 (MTSAT) の打上げに係る安全の確保に関する調査審議について説明があった後、原案通り了承された。(資料委16-2 参照)

(3) STS-107 宇宙実験計画に係るテーマ募集の実施について

宇宙開発事業団より、STS-107 宇宙実験計画に係るテーマ募集の実施について、報告があった。(資料委16-3 参照)

(4) その他

事務局より、第15回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨について説明があった後、原案通り了承された。(資料委16-4 参照)

以 上